

情報公開用文書

研究課題名：

X線画像を用いた不整脈デバイス検出プログラムの研究

1. 研究の対象

高崎総合医療センターにて不整脈デバイス植え込み治療を行った患者

研究対象期間：2014年4月1日～2019年3月31日

2. 研究目的・方法

X線画像から不整脈デバイスを自動的に判別し警報を出すシステムを開発することを目的とし、深層学習を用いた方法で研究します。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

単純X線検査画像

4. 外部からの試料・情報の提供

共同研究機関から提供されるデータは、特定の個人を識別できない形で収集し取り扱われます。データは各施設の画像サーバーからCD-RやDVDなどの外部記憶媒体を用いて取り出され、その際画像に記載されている個人情報は匿名化されます。提供された画像はウイルス対策や盗難対策が講じられた電子記憶媒体を用いて保存されます。

5. 研究機関

高崎総合医療センター 放射線科

群馬県立県民健康科学大学大学院 診療放射線学研究科

6. 問い合わせ先

本研究に関して質問・疑問等ございましたら下記の問い合わせ先までご連絡ください。

研究代表者：

高崎総合医療センター 放射線科 診療放射線技師

群馬県立県民健康科学大学大学院 診療放射線学研究科所属

村舘 佳将

TEL：027-322-5901（代表）

E-mail：keisuke.muradate.wu@mail.hosp.go.jp